



まなびかんニュース パソコン道場

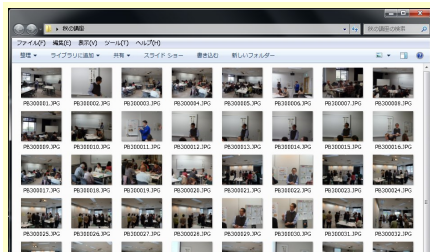
まなパソコン道場

第55回

紙面記載の画面は
Windows7+Office2013
操作環境によっては表示
が異なる場合があります

黒帯級

フォルダの中身の一覧を一発書き込み！ Excel VBA



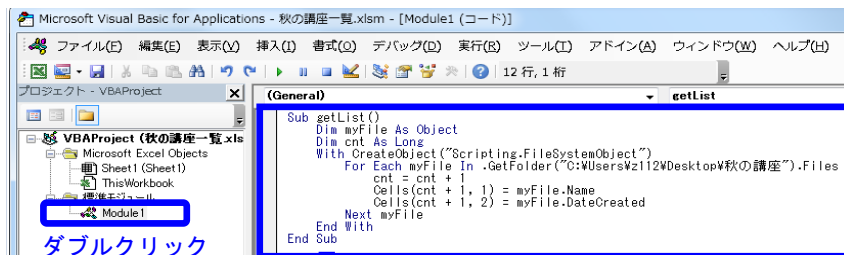
上図は「秋の講座」の写真が保存してあるデスクトップのフォルダだ。撮りためた写真の管理としてファイル名の一覧をエクセルで作りたい。しかし数百枚もあると、いちいち入力して保存するのは気が遠くなる。

そこでExcelVBAで一気書き込みでみよう！画像だけではなく、WordやExcelファイルなどフォルダの中身の一覧をカンタンに書き込みだ！！

- 1 空のExcelを起動。セルA1・B1に項目・日付を入力。次に名前を付けて保存で、ファイル名は任意（例：秋の講座画像）、ファイルの種類を[マクロ有効ブック]→OK。

	A	B
1	項目	日付
2		

- 2 Excelを開いたまま**ALT+F11**を押すとVisual Basic Editor が開くので、メニューの[挿入]→[標準モジュール]。左の枠内[Module1]をダブルクリック。出てきた右側の白い領域に以下を入力。※半角英数で大文字・小文字を区別



```
Sub getList()
    Dim myFile As Object
    Dim cnt As Long
    With CreateObject("Scripting.FileSystemObject")
        For Each myFile In .GetFolder("C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥秋の講座").Files
            cnt = cnt + 1
            Cells(cnt + 1, 1) = myFile.Name
            Cells(cnt + 1, 2) = myFile.DateCreated
        Next myFile
    End With
End Sub
```

※赤字部分のフルパスは該当フォルダのアドレスバーをコピーして貼り付け。
※For...Files までは改行しない。

	A	B
1	項目	日付
2	PE930001.JPG	2017/12/8 12:28
3	PE930002.JPG	2017/12/8 12:28
4	PE930003.JPG	2017/12/8 12:28
5	PE930004.JPG	2017/12/8 12:50
6	PE930005.JPG	2017/12/8 12:50
7	PE930006.JPG	2017/12/8 12:50
8	PE930007.JPG	2017/12/8 12:50
9	PE930008.JPG	2017/12/8 12:50

入力できたらキーボードの**F5**を押してみよう。ファイルの一覧が一気に入力されたはず！さあできたかな？

白帯級
初級レベル

茶帯級

中級レベル

黒帯級

上級レベル